

さじ谷のお宝案内人養成講座

佐治地区公民館

【目的】

佐治町を訪れる多くの人たちに、佐治町の魅力を十分に伝えることができるよう地域資源（宝）の学習を深め、案内人（ガイド）としての力量を高め、ボランティアガイドとして楽しく地域のために活躍できる人材を育成する。また、昨年度実施した五しの地域資源を中心とした内容では学べなかったお宝について学習するとともに、2年間の内容をガイドブックにまとめる。

【事業概要】

6月～9月にかけて佐治町内の方を対象に、佐治町の文化遺産を大切にする会会員の田中精夫さん・西尾正之さんを講師に、“まだまだあったさじ谷のお宝”と題して、多種多様なあまり知られていない資源にも注目しながら学習しました。講座内容は、佐治にもあった映画館、高鉢山のイヌワシやその他について全5講座を開催し、受講生は熱心に学習していました。

また、番外編として11月7日（土）山王森林軌道跡に詳しい登山愛好家の山本輝美さんを講師に山王森林軌道跡の現地散策を行いました。約5時間の散策となり参加者は疲れている様子でしたが、宿舎跡や半壊のコンクリート橋などを見ることができ、貴重な体験をすることができました。

そして最後に、平成26年度・27年度に学習してきた佐治の自然・産業・歴史・文化など25項目を、ガイドブック「知っておきたい佐治のお宝～さじ谷のお宝案内人養成講座報告書」としてわかりやすくまとめた冊子を作成しました。

【工夫した点・成果】

毎回様々な分野の講座とすることで、受講生を飽きさせない工夫をしました。今回は、平成26年度には学べなかった佐治のお宝について学習し、あまり知られていなかった佐治町の魅力について学ぶことができました。また、受講生の方にも執筆者の方と一緒にガイドブックの原稿の読み合わせを行うなど、校正作業に協力していただきました。

【所見・アドバイス等】

ガイドブック「知っておきたい佐治のお宝」を通して、たくさんの方が佐治町に興味を持っていただくきっかけになるとともに、受講生がボランティアガイドとして佐治町を訪れた人を安心して案内できる為の情報、案内手段の一つとして活用していただきたいと思います。



山王森林軌道跡散策の様子



『知っておきたい佐治のお宝』完成！